



11

サロン日本語ひろば

サロン運営団体 つくばみらい市日本語ひろば



11 つくばみらい市

開催日及び開催頻度

月2回(第2・4火曜日)
10:00~12:00

開催地点 伊奈公民館

代表者氏名 大好 さち子

1回の参加人数 6名

参加費 (1人1回あたり) 0円

広報方法 社会福祉協議会広報誌、ポスター(随時)



開催地域の様子



- つくばエクスプレス駅のまわりに住宅が増え、人口は5万人以上となり、外国人も以前はほとんどみかけませんでしたが、今は約600人住んでいます。工場地帯もあるので、となりの市から労働にきている外国人も多くいます。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像



- 日本語を教えた経験のないボランティアの方が、不安にならないよう、又、よりよい日本語指導ができる様、練習、相談の場として始めました。これから外国人に日本文化や地域のことを紹介し、地域の人と交流できる場にしていきたいです。



サロン運営上の協力者



- つくばみらい市社会福祉協議会
- つくばみらい市役所秘書広報課

運営費の確保方法



- 社会福祉協議会よりの助成金
- 参加費
- お茶やお菓菓子等参加者より寄付

連携先・協働先



- ボランティア連絡協議会でほかのボランティアグループと一緒に活動しています。
- 社会福祉協議会がボランティア参加者の希望者の連絡窓口になってくれています。
- 活動の公民館を無料で貸し出してくれています。
- 行政も日本語教育の本を貸し出してくれたり、協力的です。



サロンのウリ



- 市内や近隣に住む外国人に対し、ボランティア活動をしているのは市内では私たちが初めて、言葉や習慣を覚えてもらい、よい交流をするため、参加者で計画を立ててみたり、一人一人外国人と接して感じたことを話して、良い活動ができる様こころがけています。

コロナ禍でのサロン活動について



- マスク着用、窓を開いて換気、消毒、お互い離れて座るなど、気を付けながら、感染状況によっては休会して活動を続けています。

◆助成金の活用によりパワーアップした活動

◆サロン活動で使える豆知識

◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ



- 外国の方とクリスマス会が出来ました。飲食はできなくても、助成金でお菓子のプレゼントを贈ることができ、喜んでくれました。
- 国の踊りを踊ってくれたり、一緒に歌を歌ったり共に楽しみました。
- イルミネーションの見学もしました。
- 国の違う人たちと、同じ楽しみを分かち合うのは嬉しいものです。
- 一緒にできることを考え、交流することは、お互いのためになり、楽しい活動です。